

# 予算審査 特別委員会

## 住民目線で詳細にチェック!

3月定例会の本会議での付託を受けて3月12日と13日に、平成24年度予算について議員全員が委員となり、審査を行いました。委員長は菅澤昌則委員、副委員長は土井秀敏委員が選任されました。ここでは、質疑の一部を掲載します。  
また、一般会計予算に対しては、椎名義光委員から反対討論・加瀬委員から賛成討論がありました。

### 一般会計

**所一重委員** デマンドタクシーの運用について伺いたい。  
**企画財政課長** 循環バスの補完機能として、7月1日から土・日・祝日に運行を予定するもので、1回500円程度を考えています。

**石渡悦子委員** 固定資産税の評価替えによる減の影響件数を伺います。  
**税務課長** 木造家屋11474棟、非木造家屋2380棟の評価替えによる減少分を見込んだものです。

**勝又一徳委員** ふるさと創生基金の利子の原資、運用状況、支出の予定等について伺います。  
**出納室主幹** 現在高が1億63万円円で、24年度の運用利率は、0.09%を考えています。基金の取り崩しの予定は今のところありません。

**椎名義光委員** 防犯灯について、通路など非常に暗いところにもっと増やすべきと思いますが。  
**総務課長** 区長要望のほかに、町内現地調査に基づいて設置をしているもので、順次整備をしていきたいと考えております。

**土井清司委員** 芝山鉄道利用者駐車場  
**ネーター賃金**の内容についてお知らせください。  
**教育課長** 小学校学習指導要領が変わり5・6年生に英語授業が必修になります。そのため臨時職員を4名予定しています。

管理運営協議会負担金について、利用者が減っている中で前年と同様の400万円ということで運用状況をお伺いします。  
**企画財政課長** 今年度並みを想定しており、予算的には同様の状況でいけると見ております。

**鎌形邦雄委員** 町の防災計画はどういう形で整備しようと思っているのか。  
**総務課長** 見直しに着手しており、情勢に配慮した備蓄を考えております。

**高坂恭子委員** チャイルドシート購入費補助金について、上限等周知をしているのか。  
**総務課長** 上限は1件5000円で、周知については、長期間にわたって助成制度として定着していると認識しています。

**菅澤環委員** 新たに児童手当管理システム保守委託料が加わりましたが、子ども手当システム保守委託料と両方を同時に使うということでしょうか。  
**子育て支援課長** 児童手当法を改正した制度になるので、新しいシステムを構築します。子ども手当分のソフトと両方必要になります。

**土井清司委員** 有害鳥獣捕獲委託料について伺います。  
**産業経済課長** 春と秋の年2回実施

考えています。  
**後期高齢者医療特別会計**

考えています。

### 後期高齢者医療特別会計

**石渡悦子委員** 賦課限度額50万円から55万円に引上げる対象となる方々の影響について伺います。

**住民課長** 保険料の賦課限度額が適用され、影響をうける被保険者は、町においては50人で約140万円を見込んでいます。



**加瀬芳廣委員** 全自動化学発光免疫測定システム3900万円ほどのようなものを測定するのは、中央病院事務長の血液の血漿等から免疫を測定する機能、そして血液中の成分を測定するものです。  
※血漿(けっしょう)とは、血液に含まれる液体成分の一つ。血液の55%を占める。

### 国保多古中央病院事業会計

**所一重委員** 農地・水保全管理支払交付金は何地区を予定しているのか。  
**産業経済課長** 6地区に対し共同活動支援交付金として426万9000円を、5地区に対し向上活動支援交付金として533万2000円を予定するものです。

**鎌形邦雄委員** 成田国際空港東側地域戦略構想策定業務について説明をお願いします。  
**都市計画室長** 主に圏央道のメリットを最大限生かして、空港の30万回の容量拡大の効果をどう受け止めていくか、地域戦略の方向性としてつくるところを目的としています。

し、1名当たり1万6800円で、16名2回で予算化してあります。



菅澤昌則予算審査特別委員会委員長

### <平成24年度主要事業>

#### ①(仮称)多古こども園建設事業

総事業費2年継続10億円

平成26年度の開園を目指して、多古台に町内全ての幼稚園と保育所を一元化し一つにする(仮称)多古こども園の建設に着手するもの。建設は2か年で行われ、今年度は3億3330万円(内2億5400万円は町債)を予定するもの。

#### ②町道飯笹・西古内線道路改良事業

3億1,156万円

飯笹入口交差点から西古内交差点までの全長約2.9kmを結ぶ町道飯笹・西古内線道路改良工事を継続して行うもの。今年度は高津原から飯笹入口までの約1.4kmの用地取得や改良工事を予定。

#### ③防災行政無線戸別受信機

デジタル化更新事業(久賀地区)4,833万円

防災行政無線の戸別受信機をデジタル波対応の新しい受信機に交換する事業。23年度から3か年で順次更新中。今年度は久賀地区全域を対象として行われる。

#### ④共同利用施設建設事業

3,500万円

航空機騒音の影響を受ける地域住民の環境対策として、五辻地区に共同利用施設(集会施設)を建設するもの。空港会社からの建設補助金1,880万円と町債1,210万円をあてて行われる。

#### ⑤いきいき健康サロン事業

190万円

子どもからお年寄りまであらゆる年代の町民が集える場所(いきいき健康サロン多古・わあーかちーと)を多古仲町の空き店舗を利用して開設し、高齢者の介護予防教室なども行われる。4月2日からオープン。

#### ⑥デマンドタクシー試行運行事業

256万円

循環バスを補い、公共交通の利便性を向上させるため、土曜・日曜及び祝日にデマンドタクシー(予約制乗り合いタクシー)を試行運行するもの。7月からの実施を予定。

#### ⑦成田国際空港東側地域戦略構想策定業務

400万円

今後進められる圏央道の建設と成田空港の立地を生かして、本町が空港東側地域の新たな飛躍拠点となるための戦略構想を策定するもの。圏央道インター周辺の整備計画など、関係機関とともに策定する予定。

**菅澤環委員** まちづくり市民活動助成事業補助金200万円の内容をお伺いします。  
**都市計画室長** 積極的に参加したいという町民の方々の提案を支援していきたいと立ち上げたもので、通常の事業で補助率10分の9で上限50万円を考えています。  
**高坂恭子委員** 町道用地購入費で、白貝地区について伺います。  
**都市整備課長** 白貝地区については、地権者等の交渉はこれからになります。  
**勝又一徳委員** 国際化推進コーディネ

### 国民健康保険事業特別会計

**椎名義光委員** 国保財政調整基金の状況についてどのような見通しをもっているか伺います。  
**住民課長** 23年度残1億円を見込み、24年度基金繰入金4000万円を計上し、24年度末の見込み6000万円と